

バリアフリー化、避難路など安全対策・・・みなさんとごいっしょに

便利で安心な中野坂上駅を 中野新橋駅



一刻も早くみなさんの願いを実現するためにがんばります。
日本共産党前都議
植木こうじ



区議会議員
岩永しほ子

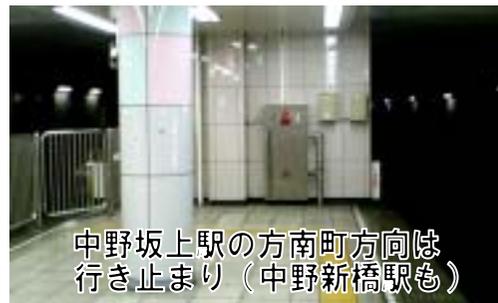
植木さんと一緒に
頑張ります。



平成20年度から中野新橋駅が改修される予定です。大型開発優先の都政を変え、便利で安全な中野新橋駅を実現しましょう。

ワンマン化の見直しを
二方向に避難路の確保と排煙装置の設置を
エレベータ、エスカレータ設置、バリアフリー化を

JR西日本の痛ましい事故で、あらためて公共交通機関安全対策に不安の声が広がっています。
日本共産党は以前から、植木こうじ前都議を先頭に、アンケートなどで利用者の声を聞き、これを営団（現東京メトロ）に直接届けるなど、利用者のみなさんとともにがんばってきました。



年度	運動の経緯
99	岩永しほ子区議らが、入り口段差解消などで、中野新橋駅に直接申し入れ（助役対応）。
00	植木こうじ都議（当時）岩永しほ子区議らが二度に渡り、営団（現東京メトロ）と安全対策やバリアフリー化で交渉。このなかで中野坂上～方南町の「ワンマン運転計画」が明らかになる。
03	日本共産党が以前に行った、利用者アンケートに寄せられた声をもとに、安全対策、ワンマン化見直し、バリアフリー化で団本社と交渉。
04	山口富雄衆議院議員、植木こうじ前都議らが「利用者の会」とともに現地調査し、東京メトロに申し入れ。東京メトロは黒字経営なのに「ワンマン運転計画」を強行。